

妊娠期助産診断・技術学

単位数：1 単位

- 橋本 美幸：臨床看護学講座准教授
- 永井 真寿美：臨床看護学講座助教
- 折出 亜希：産婦人科学講座講師
- 皆本 敏子：産婦人科学講座講師
- 京 哲：産婦人科学講座教授
- 大熊 里依：歯科口腔外科学講座
- 平井 順子：栄養治療室栄養士長

1. 科目の教育方針

ローリスクおよびハイリスク妊婦の基本的な妊婦管理について学び、正常な妊娠経過をサポートするための助産診断と助産実践を行うための知識と技術を修得する。

2. 教育目標

- 1) 正常な経過における基本的な妊婦管理を理解する。
- 2) 正常経過およびハイリスク妊婦に対する助産過程の展開方法を修得する。
- 3) 妊娠期の女性とその家族のアセスメントおよび具体的なケア方法を理解する。
- 4) 胎児の成長発達と妊婦健康診査における観察（問診，計測診，胎児心拍数モニタリング）の方法とアセスメントについて理解する。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義および模擬事例を使用した演習、プレゼンテーションによって進める。

授業は主に対面で進め、感染状況に応じてWebex、Teamsによるライブ配信、オンデマンドの講義を行う。

【評価】

筆記試験、レポートにて総合的に評価する。

4. 使用テキスト、参考文献等

【使用テキスト】

- 1) 我部山キヨ子編：助産学講座 6 助産診断・技術学Ⅱ [1]妊娠期, 第 6 版, 2021, 医学書院
- 2) 北川眞理子, 内山和美編:今日の助産 マタニティサイクルの助産診断・実践課程 改訂第 4 版, 2019, 南江堂
- 3) プリンシプル産婦人科学 1 婦人科編 第 3 版, 2014, メジカルビュー社

- 4) プリンシプル産婦人科学2 産科編 第3版, 2014, メジカルビュー社
 5) 産婦人科診療ガイドライン産科編 2020, 日本産科婦人科学会/日本産婦人科医会
 6) 中井章人: 図説 CTG テキスト, 2016, メジカルビュー社

5. 教育内容

回	日時	内 容	講師
1	4/30 14:55~	妊娠期の産科学的診断 妊娠悪阻, 流産, 異所性妊娠, 胎盤の肉眼的初見、 胎盤異常(前置胎盤, 癒着胎盤), 絨毛性疾患, 他	折出
2	4/30 16:50~	妊娠期の異常と管理(1) 羊水検査と出生前診断, 臍帯異常、早産(切迫早産・絨毛 膜羊膜炎・頸管無力症・前期破水)と治療, 他	折出
3	5/7 16:50~	妊娠期の異常と管理(2) 血液型不適合妊娠, 胎児発育不全, 妊娠高血圧症候群, 子癇, HELLP 症候群, 常位胎盤早期剥離	皆本
4	6/22 16:50~	妊娠期の異常と管理(3) 合併症妊糖代謝異常合併妊娠, 代謝・内分泌疾患, 血液疾患, 腎・泌尿器疾患, 他	京
5	6/7 13:00~	妊娠期の助産診断とケア(1)	橋本
6	6/15 10:25~	妊娠期の助産診断とケア(2)	橋本
7	6/22 10:25~	妊娠期の異常とケア	橋本
8	5/17 14:55~	妊娠期の口腔健康管理(1)	大熊
9	5/17 16:50~	妊娠期の口腔健康管理(2)	大熊
10	6/2 14:55~	妊娠期の栄養管理(1)	平井
11	6/7 14:55~	妊娠期の栄養管理(2)	平井
12	後期	妊娠期の助産診断(3)	橋本
13	後期	妊婦健康診査演習(1)	橋本
14	後期	妊婦健康診査演習(2)	橋本
15	後期	妊婦健康診査演習(3)	橋本